

朝日新聞デジタル版・編集委員・北野隆一氏

横田めぐみさん両親、講演しばらく休止へ「疲れ激しい」

編集委員・北野隆一

2014年11月9日06時47分



講演会後に記者会見する横田早紀江さん(右)と飯塚繁雄・拉致被害者家族会代表
=8日午後2時34分、群馬県みどり市の桐生大学、北野隆一撮影





北朝鮮に拉致された横田めぐみさんの両親が、講演活動をしばらく休止することになった。母早紀江さん(78)が8日、群馬県みどり市での講演後の記者会見で明らかにした。夫滋さん(81)と全国で続けてきた講演は約1400回。「長い年月、スケジュールがびっしりで疲れが激しい。これは体力的に危ない。(拉致被害者が)帰ってきた時に寝込んでいたら何にもならないので、今年いっぱい休ませていただくことにしました」と語った。

今後、集会にはビデオメッセージを送ったり、別の被害者家族に代わってもらったりして静養。めぐみさんが拉致されて37年の節目にあたる15日に、新潟で開かれる集会も欠席する見通しだ。年明け以降は体調の回復により「行ければ行きますが、どうするか思案中です」と心境を明かす。

滋さんは1カ月前、川崎市の自宅近くで転倒して顔を打ち、前歯が折れるなどのけがをした。静養のため講演会や集会への出席を取りやめている。

政府の外交努力訴え

拉致被害者家族が講演

みどり・桐生大

北朝鮮による拉致被害者、横田めぐみさん(行方不明時13歳)の母、早紀江さん(78)と、田口八重子さん(当時22歳)の兄で拉致被害者家族連絡会代表、飯塚繁雄さん(76)の講演

会が8日、みどり市の桐生大で開かれた。横田さんは「政府には、大事なか子供を返せ」と何度でも言うつもり、ただみかけるように取り

り組みを進めてほしい」と、政府の一層の外交努力を訴えた。講演会は県やみどり市、「救う会・群馬」などの主催で一般市民や同大の学生ら約70

0人が参加。横田さんは、長年の署名や講演活動に触れて「何とか日本に帰してあげることだけを考えてきたが、日朝交渉はなかなか進まない。今度こそうまくいくと思って、不思議と違う方向に向かっけしまっ」と複雑な心境を明かした。



めぐみさんへの思いを語る横田早紀江さん
＝みどり市の桐生大で

また飯塚さんは「二番可哀そなのは北朝鮮

鮮でじっと我慢している被害者。また寒い冬が来る。今こそ世論を盛り上げ皆さんの声を

政府、北朝鮮にぶつけてもらいたい」と呼びかけた。

【角田直哉】

横田早紀江さんら みどり市で講演会

8日、DVD上映も

北朝鮮による拉致被害者家族連絡会の横田早紀江さん、飯塚繁雄さんを招く講演会が8日午後1時半から、みどり市笠懸町阿左美の桐生大学平成記念ホールで開かれる。県や救う会・群馬などが主催する。

横田さんや飯塚さんが講演するほか、過去の映像や早紀江さんのインタビューなどで拉致問題の解決を訴えるDVD「拉致 私たちは何故、気付かなかったのか！」を上映する。

横田めぐみさんの父、横田滋さんも講演予定だったが、10月上旬にけがをしたため、飯塚さんに替わったという。

入場無料で定員500人。当日参加もできる。問い合わせは県健康福祉課(027・226・2516)へ。

横田滋さん代わり 飯塚さんが講演

8日にみどり
拉致問題テーマ

みどり市で8日に開かれる北朝鮮による拉致被害者家族の横田滋さん、早紀江さん夫妻の講演会について、主催する県などは31日、滋さんに代わり、家族会代表の飯塚繁雄さんを招くと発表した。滋

さんは自宅近くの路上で転倒してけがをし、静養のため出席できなくなった。

講演は桐生大・平成記念ホール(同市笠懸町)で午後1時半から。入場券は既に配布を終了しているが、当日の来場も受け付ける。無料。

問い合わせは同市企画課地域連携係(0277・76・0962)へ。

横田滋さん転倒 前歯を折り搬送

北朝鮮による拉致被害者の横田めぐみさん(失踪当時13)の父、滋さん(81)が川崎市 of 自宅近くの路上で転倒して前歯を折るなどのけがを負い、病院に搬送されたことが9日、分かった。滋さんの妻、早紀江さん(78)が兵庫県西宮市で9日午前1時に開く予定だった講演会の主催者側などが明らかにした。講演会は中止となった。主催者側などによると、滋さんは自宅近くの路上で転倒し、救急車で搬送された。